

STaD すたっと

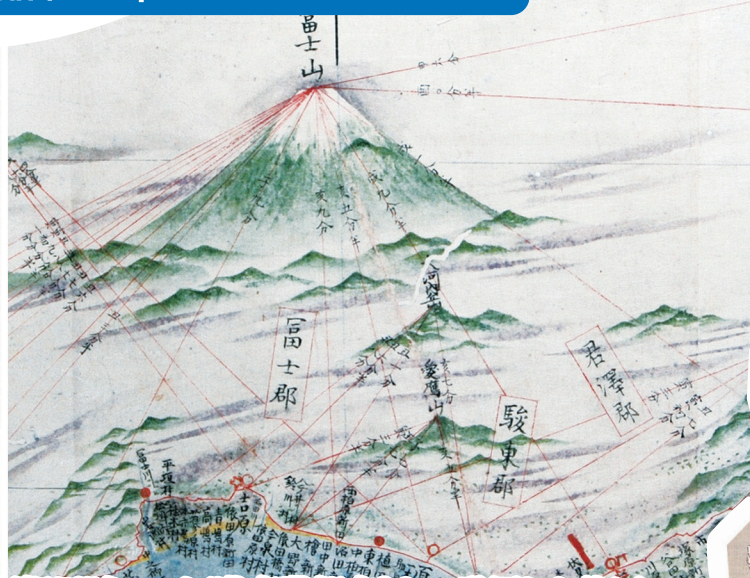
江戸優り佐原



平成25年度地域力活用新事業
∞全国展開プロジェクト事業

特別号 Vol.67

すたっとTV 検索 動画配信中! <http://www.stad-tv.com/>



江戸時代に利根川水運で栄え、利根川随一の河港商業都市として発展した佐原。水運によって江戸との交流が盛んであったため、「江戸」を強く意識し、江戸に優る文化の醸成を目標に掲げ、「江戸優り」と呼ばれる佐原独自の文化を花開かせました。国の重要無形民俗文化財に指定される「佐原の大祭」もその一つ。

秋の大祭を前に“江戸優り佐原”の魅力を改めてご紹介。

「STaD×佐原」の特別号をお届けします!

Sawara Special Edition

TAKE FREE
ご自由に
おもちください



星 堃 由 尚

(公社)日本測量協会副会長

佐原の伊能忠敬



高象限儀中
天体観測器具 測量地の緯度を求
めるために、北極星などの高度を観
測した器具。

忠敬が作成したと考えられている佐原の利根川河岸の測量図が知られている。これは寛政6年(1794)の忠敬隠居の前後に作成されたと考えられるが、朱の測線が描かれ、のちの伊能図の描き方ともよく似ている。江戸時代には、幕府が各藩に命じて国絵図を

佐原の偉人、伊能忠敬が19世紀初頭に測量隊を率いて全国測量を行い、精度の高い日本地図を作成したこと、は、学校教育においても取り上げられ、広く知られている。しかし、佐原時代の忠敬については、全国測量に比べると知られていないことが多い。
忠敬は、1745年上総国山辺郡小関村で小関(神保)貞恒の次男として生まれた。長して17才の時、佐原村の名家伊能家の跡取り娘ミチの婿となり、手広く商売を行い、資産家であった伊能家の舵取りを任されることとなった。伊能家に婿入りするに当たり、幕府儒者林鳳谷から「忠敬」の名乗りをもらっている。
ミチとの間には、長女イネ、長男景敬、次女シノを儲けた。忠敬は、江戸に支店を出すなど家業を順調に進展させていたが、この頃は凶作が続き、特に天明年間には、浅間山の噴火、利根川の洪水などもあり、天候も不順で、天明の大飢饉(1783~1788)と言われる未曾有の凶作の影響を佐原村も受けた。凶作時には、窮民に救恤米や見舞金を出すなど、伊能家は救貧活動に力を尽くしたと言われている。利根川の洪水には、堤防修築のために奔走した。これらの功績により、忠敬は、佐原を知行所としている旗本津田氏から苗字帯刀を許された。

忠敬が作成したと考えられている佐原の利根川河岸の測量図が知られている。これは寛政6年(1794)の忠敬隠居の前後に作成されたと考えられるが、朱の測線が描かれ、のちの伊能図の描き方ともよく似ている。江戸時代には、幕府が各藩に命じて国絵図を

忠敬が隠居後天文学を学び、55才から17年かけて全国測量し、精度の良い日本図を作成したことは周知のことであるが、その基礎的となった天文・暦学や測量技術についての知識や経験は、佐原時代に既に培われていたのである。

忠敬が師事した幕府天文方高橋至時は、天文・暦学を教授する際、初学者にはまず中国の天文・暦学を教授し、次に西洋天文学を教授したと言われているが、忠敬は、中国の天文・暦学を佐原時代に既に学習していたので、西洋天文学を直接教授したと言われている。

忠敬が師事した幕府天文方高橋至時は、天文・暦学を教授する際、初学者にはまず中国の天文・暦学を教授し、次に西洋天文学を教授したと言われているが、忠敬は、中国の天文・暦学を佐原時代に既に学習していたので、西洋天文学を直接教授したと言われている。

忠敬は、村政に携わることにより、記録の重要性に気がついた。特に、祖父に当たる伊能景利の残した記録・文書が後世においても役に立つことを経験し、記録に残すことを心がけたという。全国測量の記録や史料が国宝として伊能忠敬記念館に残っているのも、伊能家御子孫の努力もさることながら、忠敬のこのような見識に負うところが大きい。

作成したが、国絵図は、各村で測量して作られた村絵図など編集して作成された。また、検地や川普請などの測量に村方が動員された。そのため、村役人を務めるような上層農民は、測量技術の心得があった。忠敬も伊能家当主となり、測量の心得を学んだものと思われる。さらに、忠敬は、学問の道志し、伊能家当主となっても、家業の合間には、天文・暦学などの勉強を続けていたので、村役人の中でも優れた測量の技術を既に修得していたものと思われる。
忠敬は、天明元年(1781)には本宿組名主となり、天明4年(1784)には村方後見となった。安永7年(1778)には、ミチとともに奥州松島に旅行し、寛政5年(1793)には、久保木清淵らと伊勢参宮と関西への旅行を行った。関西旅行では、道中山や岬などの方位などを測っている。村政に携わるようになり、測量への関心を高めていたのであろう。

カフェしえと

四季折々の彩や香りを感じさせてくれるファンが多い佐原の人気カフェです。おすすめは、しえとが厳選する旬のコーヒーと手作りスイーツ。明治後期の商家を活かした古民家再生のカフェでホッと一息、ここからだを潤ませませんか。

- ◆営業時間 11:00~17:30
- ◆定休日 水曜日
- ◆☎ 0478-55-8808
- ◆所在地 香取市佐原13382-3



レストラン ワーズワース

小野川沿いの古民家を改装して昨年オープンしたレストラン。メニューは洋風料理全般で品数も豊富、中でも旬の食材を活かしたパスタやピザがおすすめです。価格もリーズナブルで、地元の人にも大人気。川風に揺れる柳を眺めながらのお食事は、佐原ならではの風情です。

- ◆営業時間 昼11:00~14:00
夜17:00~21:00
- ◆定休日 水曜日
- ◆☎ 0478-50-0202
- ◆所在地 香取市佐原1491-1



水の郷さわら

日本初の「川の駅」と「道の駅」が一体となった複合施設。近隣の生産者が育てた新鮮な野菜など様々な地域特産品を「道の駅」で販売。「川の駅」では水と触れ合う体験が充実。観光船やカヌー、バードウォッチングができる湿地帯など一日遊べる観光スポットとして注目を浴びています。

- ◆営業時間 9:00~19:00
(11~3月は~18:00)
- ◆定休日 年中無休
- ◆☎ 0478-50-1183
- ◆所在地 香取市佐原13981-2



香取神宮

下総国一宮、御祭神は経津主大神。全国に約400社ある香取神社の総本社で、宮中の四方拝で遥拝される一社。初詣には50万人以上が参拝します。権現造の社殿は、椽皮葺の屋根に黒塗りの実に美しい姿です。宝物は、重要文化財を含め、国・県指定の文化財だけでも200点余を所蔵・所有。平成26年に行われる12年に1度(午年)の式年大祭(神幸祭)には、時代絵巻さながらの豪華絢爛な行列が執り行われます。

- ◆☎ 0478-57-3211
- ◆所在地 香取市香取1697-1



佐原茶寮 花冠

司厨長の松本栄文が、食材の味を活かした旬ならではのメニューと古い町家空間でおもてなしします。メニューは、司厨長御任せコース6,000円(税込)の他、期間限定メニューや焼き御膳などを御用意。月に8日程度の限定営業のため、予め御予約をお願いいたします。

- ◆営業時間 17:00~22:00
- ◆営業日はホームページまたは電話でご確認ください。
- ◆☎ 0478-52-0023
- ◆所在地 香取市佐原13413-2
- ◆ホームページ hanakanmuri.info



八坂神社・山車会館

夏祭り知られる佐原本宿の鎮守・氏神様で、御祭神は素戔鳴命。社室には市指定文化財の神輿一基と「祇園感応天皇宮、神祇伯資延王」の扁額があります。境内にある「山車会館」は、高さ9メートルにも及ぶ山車を2台並べ、迫力ある映像とともに、関東三大山車祭りの雰囲気伝えていきます。

- ◆入館時間 9:00~16:30
- ◆休館日 月曜日・年末・年始
- ◆☎ 0478-52-4104
- ◆所在地 香取市佐原13368



※山車会館・展示室の大人形山車と神輿

佐原町並み交流館・三菱館

三菱館(三菱銀行佐原支店旧本館)は大正3年の建築。明治の西洋建築の流れをくむ英国製レンガを使った洋館です。屋根は木骨銅版葺きで、正面建物隅にドームを設けているのが特徴です。現在は佐原町並み交流館のギャラリーとして市の観光用に使用しています。

- ◆入館時間 10:00~17:00
- ◆定休日 不定休
- ◆☎ 0478-52-1000
- ◆所在地 香取市佐原11903-1



歳時記

- 1月 佐原・町並み・お正月
香取神宮の初詣
観福寺の初詣
ひげなで祭り(側高神社)
 - 2月 香取神宮の節分祭
観福寺の節分祭
 - 3月 さわら雛めぐり
 - 4月 佐原のさくら祭り
御田植祭(香取神宮)
神幸祭(香取神宮)
 - 5月 さわら五月人形祭り
観藤会(水生植物園)
佐原のふな釣り大会
伊能忠敬墓前祭
 - 6月 あやめ祭り(水生植物園)
ミスあやめコンテスト
 - 7月 佐原の大祭 夏祭り
はず祭り(水生植物園)
 - 8月 さわら・町並み・夕涼み
 - 10月 佐原の大祭 秋祭り
 - 11月 奉納菊花祭り(香取神宮)
ふるさとフェスタさわら
 - 12月 団碁祭(香取神宮)
香取小江戸マラソン
- 小江戸佐原の骨董市
(毎月第一日曜)

樋橋(じゃあじゃあ橋)

伊能忠敬旧宅前にある、小野川に架かる橋。江戸時代の前期に作られた佐原村用水を小野川の東岸から対岸の水田に送るための大樋でした。この大樋を流れる水が、小野川にあふれ落ちて「ジャージャー」と音をたてるので、「じゃあじゃあ橋」と言われるようになりました。今の橋は観光用に作られたもので、30分ごとに落水させており、環境省の「残したい日本の音風景100選」に選ばれています。

- ◆落水音 9:00~17:00
※30分間隔で約5分間聞くことができます。



伊能忠敬記念館・伊能忠敬旧宅

記念館では豪商の当主として商才を発揮した前半生と、隠居して日本地図作成に捧げた後半生を年代順で紹介。その業績の結晶である伊能図を間近に見ることができます。小野川の対岸には、忠敬が30年余りを過ごした江戸時代の店舗(酒造業)の一部と表門、土蔵がそのまま残されています。

- ◆入館時間 9:00~16:30
- ◆休館日 月曜日・年末年始
- ◆入場料 大人500円 小・中250円
- ◆☎ 0478-54-1118
- ◆所在地 香取市佐原11722-1



観福寺

真言宗豊山派に属し、堂々とした構えの北総の名刹で、平将門の守護仏である観世音菩薩を本尊に祀り、日本三大厄除大師に数えられています。古くは千葉氏の祈願所として歴史武将の厚い帰依を受け、近世は大師信仰の中心として庶民の信仰を集めました。寺室の中には釈迦如来等の重要文化財があり、墓域には伊能忠敬の墓もあります。桜や牡丹、新緑、紅葉等、四季の景観も美しいです。

- ◆☎ 0478-52-2804
- ◆所在地 香取市牧野1752



国選定 重要伝統的建造物群保存地区

江戸時代、小野川両岸とその周辺には、河岸問屋や醸造などの商工業者が軒を連ねていました。現在も、隆盛を極めた当時を彷彿とさせる古い商家が建ち並び、商都としての歴史的景観をよく残しています。この町並みを活かしたまちづくりへの取り組みもあって、平成8年12月には関東地方で初めて「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。この一帯は、昔からの家業を引き継ぎ、今も営業を続けている商家が多いことから、「生きている町並み」と評されています。



佐原まちぐるみ博物館

「佐原おかみさん会」が運営する、生活に密着した佐原の歴史にふれることのできる新しい形の博物館。商家自慢のお宝や代々伝わる伝統の品々などの展示をしています。季節により、お雛様や五月人形などの特別展示も行います。「佐原まちぐるみ博物館」という看板が目印です。中に入って、おかみとの会話をしてみてください。

- ◆営業時間 店舗により異なります
- ◆定休日 店舗により異なります
- ◆☎ 080-5455-7577 (佐原おかみさん会)



※写真は馬場酒造

正上 (まちぐるみ博物館参加店)

天保3年(1832)建築。寛政12年(1800)に油屋を創業し、天保3年(1832)から醤油製造、戦後は佃煮の製造販売が主となりました。明治初年に建築された袖蔵を含め、建物はほとんど建築当初のままで、江戸時代の店構えを残しています。

- ◆営業時間 9:00~17:00
- ◆定休日 年中無休(年末年始は休み)
- ◆☎ 0478-54-1642
- ◆所在地 香取市佐原13406



TRANQUILLEよしや

小野川沿いの小さなレストラン。店舗は明治33年建築の町家を改装。ホテルの高級店で活躍していたシェフのおまかせフレンチコースを気軽に箸でいただけます。静かな空間の中で、気取らずにゆったりと食事を楽しみたい方におすすめです。座席数が少ないので来店の際はご予約を。

- ◆営業時間 昼11:30~14:00
夜18:00~21:00
- ◆定休日 第1・3水・木曜日
- ◆☎ 0478-54-7448
- ◆所在地 香取市佐原13844-2



諏訪神社・佐原公園 (諏訪公園)

秋祭りで行われる佐原新宿の鎮守・氏神様で、御祭神は建御名方神(大国主命の子)。現在の社殿は嘉永6年(1853)の造営で、琴平神社(航海の神)市守社(六歳の神)松尾神社(酒の神)等、佐原の歴史に深く結びついた史跡が多くあります。諏訪公園は、ソメイヨシノを中心に約200本の桜が植えられており、市街地や利根川を一望できる高台は、憩いの場所として市民に親しまれています。

- ◆所在地 香取市佐原11020



※佐原公園(諏訪公園)の伊能忠敬像

ロテスリー吉庭

佐原の人気店「AUBERGE DE MANOIR」のオーナーが、地産地消をテーマにオープンしたビュッフェスタイルのレストラン。和・洋・中50種類以上の料理と多種のスイーツなどの豊富なメニューで、訪れる人の舌を飽かさません。食材のおいしさを存分にお楽しみください。

- ◆営業時間 昼11:30~15:00
夜17:00~21:00
- ◆定休日 水曜日
- ◆☎ 0478-55-0800
- ◆所在地 香取市佐原1474-8



いなえ

明治大正期の古民家を大改修。甘味喫茶、地域物産や器等のショップ、2棟のギャラリーを中庭で繋いだ複合施設になっています。地元の食材を取り入れた甘味と軽食、地元名産品のお買い物もゆったりとお楽しみいただけます。※ギャラリーのレンタルについては、お店にお問い合わせ下さい。

- ◆営業時間 10:30~17:00
- ◆定休日 水曜日
- ◆☎ 0478-54-7575
- ◆所在地 香取市佐原1511



佐原千与福

食材の旬と提供方法にこだわった、季節感を楽しめる日本料理店。蔵造り・数寄屋造りの二部屋が、ゆったりと落ち着ける「くつろぎ」を演出。料理人が「思い」と「技」を込めて作る品々を、きめ細やかなサービスとおもてなしでゆったりとお楽しみいただけます。

- ◆営業時間 昼11:30~15:00
夜17:00~21:00
- ◆定休日 月曜日・木曜日・夜
- ◆☎ 0478-52-1611
- ◆所在地 香取市佐原11720-1



佐原まちぐるみ博物館一覧

- | | |
|--------|----------------------|
| 福新呉服店 | 並木仲之助商店 |
| 徳島屋金物店 | シャローム・ナカトラ |
| 香取生花店 | ギャラリー卯兵衛 |
| 植田屋荒物店 | 虎屋菓子舗 |
| さかした | 上州屋酒店 |
| 諏訪神社 | 中村屋商店 |
| 佐伯洋品店 | 高橋酒店 |
| 木の下旅館 | 金平浴場 |
| 油茂商店 | 東薫酒造 |
| 玉澤ふとん | 馬場本店酒造 |
| 素顔屋 | 亀村本店 |
| 佐藤金物店 | 柏屋もなか店 |
| 正上 | 山城屋茶舗 |
| 大高園 | シュープティックロレナ |
| 加納屋服地店 | 与倉屋 |
| 小林帽子店 | 山本宅 |
| 小川薬局 | ほていや |
| 白鳥石材 | AUBERGE DE MANOIR 吉庭 |
| 酔夢館 | 山村商店 |
| 一蘭荘 | カフェ ライス フォレスト |
| 忠敬茶屋 | 懐石そう馬 |
| 紀の国屋 | 八木清商店 |



並木仲之助商店 (まちぐるみ博物館参加店)

和紙・お香をはじめ、暮らしを彩る商品を多数取り揃えた人気店で、店内は明治・大正期の趣を残したやさしい空間です。おすすめは、手描きの絵口ウソクや手すき和紙など、こだわりの商品がとってりズナブル。きっとリピートしたくなります。

- ◆営業時間 9:30~17:00
- ◆定休日 不定休
- ◆☎ 0478-54-2585
- ◆所在地 香取市佐原1502



小江戸さわら舟めぐり

佐原のまちは小野川の舟運を軸として発展しました。舟上から柳越しに重要伝統的建造物を見上げれば、本物の商都・交易都市佐原の姿が見られ、まちを歩いた時とはまた違った風情を感じることが出来ます。

- ◆営業時間 10:00~16:30
- ◆☎ 0478-55-9380
- ◆乗船場 伊能忠敬旧宅前
- ◆所要時間 30分
- ◆料金 大人1200円 小人600円 (団体割引 大人1100円 小人500円)



植田屋荒物店 (まちぐるみ博物館参加店)

宝暦9年(1760)創業の荒物屋。日本のレトロな暮らしぶりを堪能できるお店。「日本の職人が作ったものを使ってほしい」という思いから、国産にこだわって竹細工や木工製品、布製品などの手作り用品を幅広く販売。無料で蔵見学もできます。ぜひのぞいてください。

- ◆営業時間 10:00~17:00
- ◆定休日 不定休
- ◆☎ 0478-52-2669
- ◆所在地 香取市佐原11901



仏蘭西料理 夢時庵 (ムージャン)

鮮度抜群の地元食材を活かしたフランス料理と、天然酵母の自家製パンが魅力のお店。食後のデザートやワインなども豊富な品揃えとなっています。商家の蔵を改装したモダンな空間で、フランスで修行したシェフの本格的なコース料理を気軽にお楽しみいただけます。

- ◆営業時間 11:30~14:00
17:30~21:00
- ◆定休日 火曜日
- ◆☎ 0478-52-2466
- ◆所在地 香取市佐原13403-2



国指定重要無形民俗文化財

佐原の大祭

「佐原の大祭」は、7月の八坂神社祇園祭と10月の諏訪神社秋祭りの総称です。「関東3大山車祭り」の一つに称され、約300年の伝統を有します。また「佐原の山車行事」として、国の重要無形民俗文化財にも指定されています。

佐原を東西に分けるように流れる小野川の、東側の地域が本宿、西側の地域が新宿です。本宿の八坂神社祇園祭りには10台、新宿の諏訪神社秋祭りには14台の山車が、それぞれの地域を曳き廻されます。

佐原の山車は、本体に関東彫りの重厚な彫刻が飾り付けられ、天上部には日本神話や歴史上の人物などの大人形や作り物が飾り付けられています。江戸・明治期の名人人形師によって制作された大人形は、身の丈4~5メートルにおよび日本最大級の大きさを誇っています。

日本三大囃子の一つである「佐原囃子」は独特の祭り囃子で、一般的なりズム中心の祭り囃子とは異なり情緒的なメロディーを主体とします。演奏する囃子方は歌舞伎等と同じように「下座」と呼ばれ、15人前後で構成されます。

お囃子のテンポを速めて演奏される「踊り下座」にあわせて曳き手である各町内若連が一斉に踊り出す「佐原囃子の手踊り」や、「の字廻し」に代表される技を競い合う特別な曳き廻しである「曲曳き」なども大きな見所です。

高さ7メートルにおよぶ各町内自慢の大人形山車が「佐原囃子」の音色を響かせながら、「佐原の歴史的町並み」を進むさまは風情たっぷり、江戸時代の情景を彷彿とさせます。ぜひご来場ください。



新宿・東戸塚区の大人形「大桶公」



祭りには小さな子供から町内みんなで参加



観光渡し舟を利用すれば、舟の上から祭り見学ができます



佐原の大祭秋祭り 平成25年度日程

10月11日(金)・12日(土)・13日(日)

会場▶香取市佐原(新宿地区・小野川周辺)

時間▶10:00~22:00 ※雨天決行

駐車場▶利根川河川敷臨時駐車場 約1,000台(無料)

【各広場でのイベント】

- ◆飲食物やお祭りグッズ等の販売
- ◆各町若連による手踊りの披露(お祭り広場*山車通過時随時)
- ◆ふるさと産品育成事業により開発された美味しい芋菓子や地元農業団体による新鮮な野菜・農産加工物の販売[ふるさとテント村]

【観光渡し舟(シャトル舟)の運航】

利根川河川敷臨時駐車場からお祭り区域まで観光渡し舟が運航されます。(9:30~21:00)

往復券 大人1,000円 小人500円

【佐原の観光と祭り写真コンクール】

サイズ カラープリント4ツ切り(254mm×305mm)以上
送付先 〒287-0003 香取市佐原イ81-31 水郷佐原観光協会
締切り 10月31日(木) 必着 TEL:0478-52-6675

平成25年度地域力活用新事業∞ 全国展開プロジェクト事業・モニターツアー



佐原の匠の技と栗拾い体験ツアー

開催日 9月14日(土) 参加定員:20名

JR佐原駅北口 9時30分頃 集合/9時40分 出発予定

JR佐原駅北口 16時30分頃 解散予定

- 栗拾い体験
- メモするだけのスイーツ料理教室
- 歴史的町並み散策



※参加者全員にアンケート調査にご協力いただきます。
※天候等により見学・体験等ができない場合がありますので、予めご了承ください。
※食事は付いておりませんので、町並み散策中に各自にてお願い致します。
※津田沼駅・千葉駅より送迎バス(有料)を下記のとおり運行致しますので、是非ともご利用ください。
○京成津田沼駅南口・千葉銀行前 7時40分発(運賃・往復)@1,200円
○JR千葉駅東口・NTT前 8時20分発(運賃・往復)@1,000円
*お申込時に「乗車場所」・「人数」をご連絡下さい。運賃は当日乗車時に頂きます。
*小人(3才~小学生)は半額となります。

【主催】佐原商工会議所

お問い合わせ・お申込み先 千葉交通旅行社 TEL.0476-24-1319 受付時間:平日(月~金)9:00~17:30

平成25年度地域力活用新事業∞ 全国展開プロジェクト事業・モニターツアー



佐原の匠の技といちご狩り体験ツアー

開催日 平成26年2月2日(日) 参加定員:20名

JR佐原駅北口 9時30分頃 集合/9時40分 出発予定

JR佐原駅北口 16時30分頃 解散予定

- いちご狩り体験
- メモするだけのスイーツ料理教室
- 歴史的町並み散策



※参加者全員にアンケート調査にご協力いただきます。
※天候等により見学・体験等ができない場合がありますので、予めご了承ください。
※食事は付いておりませんので、町並み散策中に各自にてお願い致します。
※津田沼駅・千葉駅より送迎バス(有料)を下記のとおり運行致しますので、是非ともご利用ください。
○京成津田沼駅南口・千葉銀行前 7時40分発(運賃・往復)@1,200円
○JR千葉駅東口・NTT前 8時20分発(運賃・往復)@1,000円
*お申込時に「乗車場所」・「人数」をご連絡下さい。運賃は当日乗車時に頂きます。
*小人(3才~小学生)は半額となります。

【主催】佐原商工会議所

お問い合わせ・お申込み先 千葉交通旅行社 TEL.0476-24-1319 受付時間:平日(月~金)9:00~17:30

制作協力: 佐原商工会議所 (<http://www.sawara-cci.or.jp>) / プラットフォーム佐原 (<http://www.facebook.com/platformsawara>)

表紙写真

- 佐原を代表する風景と偉人

編集後記

●小野川周辺の風情ある町並みとともに観光客をあたたかく迎えてくれる小江戸佐原。震災で甚大な被害にみまわれましたが、皆で心をつなぐ復興観光を掲げまちづくりに動んでいます。四季折々の風景や伝統行事、おかみさん達のアイデア溢れる催しが訪れる人を楽しませます。おてもなしの心息づく佐原に足を運んでみませんか。(STaD編集部)

STaDスタッフ

●発行人/中村正明 ●取材・編集/加瀬聡子 プラットフォーム佐原 ●アートディレクション/細野ゆり ●写真/田尾敏郎 ●協力/城西国際大学メディア学部/東京情報大学情報文化学科映像研究室 ●企画・編集・印刷・発行/(株)高千穂ネットワーク

(株)高千穂ネットワークは、STaDの発行を始め、コミュニケーションデザイン事業(Web・印刷・イベント・TV・ラジオ等)によるまちづくり代理店を目指しています。☎043-486-1101

STaDとは… オランダ語で「まち」の意味。私達のまちから、まちのHOTな情報をお伝えし、まちをもっと好きに、まちを元気にするまちづくりメディアを目指します。

読者プレゼント STaD×江戸優り佐原特別号



佐原いろはかるた

佐原の歴史的町並みや、佐原の大祭、佐原の偉人や人々の暮らしなどをテーマにした「佐原いろはかるた」を10名様にプレゼント。佐原商工会議所が市内の小中学校や一般の方々から公募し、たくさんの方の中から選定し、地域ぐるみで作成されたカルタです。

10名様



江戸優り佐原・食べたくなる野菜

(野菜の佃煮シリーズ) 「佐原茶寮花冠」の松本司厨長が監修した、食べたくなる野菜佃煮シリーズを10名様にプレゼント。千葉県香取市の肥沃な大地で育まれた野菜と、佐原に寛政12年から続く「正上」の本醸造醤油を使って、「野菜がもっと食べたくなる」コンセプトにした商品です。

10名様



佐原模様クリアファイル

佐原の中心を流れる小野川の流れるイメージした波模様を、四季折々の花々を散りばめデザインされた「佐原模様」のクリアファイルを3枚セットにして、10名様にプレゼント。

10名様

応募方法

ハガキ、またはSTaD-TV(インターネット)から、メールでご応募下さい。

- ①お名前②年齢③ご住所④電話番号
- ⑤ご希望のプレゼント(第1希望、第2希望)
- ⑥以下のアンケートにお答え下さい。

- Q1.今号で一番興味をひいた記事を教えてください。
- Q2.今号で興味をひかなかった記事をお知らせ下さい。
- Q3.「STaD」はどちらで入手されましたか?
- Q4.今後、取り上げて欲しい地域情報がありましたらお知らせ下さい。
- Q5.「STaD」に関するご意見、ご感想をお願いします。

【応募先】

〒285-0012 佐倉市田町74-1
(株)高千穂ネットワーク内STaD編集部
または、STaD-TVからもご応募頂けます!
<http://www.stad-tv.com/>
締め切り 平成25年10月14日(月・祝)まで必着
※当選者はSTaD-TVで発表させていただきます。